

2012年迎春



一日、我が国に未曾有の影響をもたらした東日本大震災の影響で死者・行方不明者が合わせて二万人以上るとともに、今なお、原子力発電所問題で多くの方々が避難生活を余儀なくされていることを考へると胸が締め付けられる思いであります。それでも、日本国内はもとより世界各国から寄せられた支援の輪に感謝し、強い復旧・復興を果たさなければなりません。戦後の廢墟と化した日本を不死鳥の如く蘇らせた日本の底力を信じて、京交は、その一助となるべく協力について様々な形で惜しまず継続してまいりますので、「引き続き組合員の皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。また、この大震災という非常時における対応を見たとき、世界各国は、絶え間なく起る紛争や経済問題などの種々の問題を抱えながらも、人道的支援の観点から日本のために」という「心遣い」が次々と表明され、世界はひとつだと身に沁みて感じたのではないかでしょうか。私たち日本人も、大震災を契機に希薄になりかけた本来日本人の心に、ある相互扶助の精神とモラルの高さを再認識し、行動に移すことで「絆」や「思いやり」の大切さを世界に明確に示しました。私たち京交も、「質の高いチームワーク」の形成、即ち「絆」の構築で交通局の存在意義を証明しなければなりません。本年も組合員皆さんのお職場に愛着を持った「行動」に期待します。

私たちの交通局は、「新経営健全化計画」がスタートし二年が経過しようとしています。現在のところ、労使一体となつた努力が実り、着実に計画を達成しています。ただ、全国的に公営交通不要論が蔓延する現段階で余韻に浸つてばかりもいられません。公営交通は常に世間の目に晒されることから、計画達成の過程で良いときも悪いときも私たちの動向とは関係なく大波が押し寄せてきますが、今まで積み上げてきた実績を糧として「すべてはお客様のために」を合言葉に、日本一の公共交通事業者に向かって今年も確実に前進すべく活動に全力を傾注するしかないと思います。市民・議会から見放されないようひとりひとりの高いモチベーションを維持し、市営交通一〇〇周年を迎える年に花を添えようではありませんか。時代の変化に即応できる日交運輸」を推進する組合員の先頭に立つて本年も奮闘することをお誓い申し上げます。

自動車事業は平成十五年から八年連続黒字を堅持することができました。墨字基調そのものは喜ばしいことですが、まだまだ市本体の補助金から脱却したわけではありません。一日も早い自立した経営に向け、より一層の頑張りが求められています。全国の都市交の仲間であるバス事業が



京都交通労働組合

電話(075)841-0948
発行者瀬戸高志
編集者佐田悟

新年号

年頭のごあいさつ

軒並み廃止に追い込まれてゐる現下で、唯一生き残れる道は皆さんもご承知の通りひとりひひとりの意識改革しかありません。ただし、各支部が率先して年末年始とGWに商売道具新体制の下、従前も増した団結力で各種取り組みを行なっています。小さなことかもしれませんのが、この愛社精神が「あらゆる走る市バス」に繋がると信じています。また、自動車部は役員体制も刷新され、新しいスタートを切りました。自動車部は役員体制も刷新され、新しいスタートを切りました。また、今さら言うまでもなく、駅での応対、言葉づかい、服装に至るまで事細かにお客様はチェックしています。隙を与えない緊張感を持つ姿勢で業務に臨み、不測の事態に備え、周囲に「目配り・気配り」でできる個々の集合体で「現場・保守・管理」が一体となつて取り組むことが肝要です。さらに、「お客様」が単なる運送契約を結ぶ対価を支払うだけでなく、当然のように付加価値を求めてきます。その一例として来年度、烏丸線の一部の駅に於いて安全をより追求した「可動柵」の設置が発表されました。こうしてハーデ面での整備が整つてくると「ヒューマンエラー」に起因する事故が起きた時は取り返しのつかない事態に陥りかねません。基本動作の徹底が「あすも走る地下鉄」に繋がることは紛れもない事実です。「創造と挑戦」、高い志と愛着を持つて仲間同士で刺激し合い、今こそ電車部のチームワーク「絆」で運動強化を図ろうではありませんか。

ところで、現場の最前線で活躍する組合員の皆さん。組合員の家族の方から次のような言葉が寄せられました。「お客様を荷物だと思うあなたが荷物です。」なぜか妙に引っ掛かったので紹介しておきます。そのような思いの職員はいないと信じていますが、心の一部に留めておいてください。

次に、本年二月に実施される京都市長選挙についてあります。言わばもがな、私たちの社長を決める大重要な選挙であるのに間違ひありません。九五一票差という前回の市長選挙の結果や全国的に既成政党に嫌気がさしている今の情勢をみたとき、闘いの構図が明らかになり闘争体制は整いつつあるものの、決して楽観視できる状態にない選挙戦だとと言えます。この間の門川市政を評価し、公営交通の良き理解者として何が何でも当選を勝ち取らなければなりません。加えて、京交の運動ならびに新経営健全化計画が確実に前進している今日、市民の足を守る公営交通の存在意義をより盤石なものにするために、「京交の力」を最大限結集し闘わなければなりません。組織の総力を挙げて必勝を期すことをここに宣言し、京交組合員の皆さんとの協力とご協力を切にお願いいたします。

最後になりますが、私は昨年十月、組合運動が衰退する神を引き継ぎ、母体である交通局をして「京交」のため日々奔走することを決断し、組合運動に全身全霊を傾注するため交通局を離籍しました。組合員の皆様の強固な土壤に支えられ奮闘することをここに今一度お誓い申し上げます。そして、本年は辰年にあたります。「画竜点睛を欠く」という言葉があるように、肝心なところが抜けているために、組合の強化を図り、「公共交通日本一」という唯々そのひとつの目標に向かって邁進するよう精進したいと思いま

書	顧	顧	顧	顧	顧	青年女性委員長	東西線乗務支部長	電整支部長	駅務支部長	烏丸線乗務支部長	自整支部長	烏丸支部長	九条支部長	錦林支部長	梅津支部長	西賀茂支部長	本局支部長	電車副部長	電車部長	自動車副部長	自動車部長	書記	執行委員長
記	問	問	問	問	問	青年女性委員長	東西線乗務支部長	電整支部長	駅務支部長	烏丸線乗務支部長	自整支部長	烏丸支部長	九条支部長	錦林支部長	梅津支部長	西賀茂支部長	本局支部長	電車副部長	電車部長	自動車副部長	自動車部長	書記	執行委員長
岡	村	尾	長谷川	梅	林	大	西	湯	浅	敏	裕	和	田	矢	宮	井	辻	井	伴	野	山	中	瀬戸
田	惠	雅	光	英	樹	正	明	悦	雄	信	清	信	清	一	直	樹	一	啓	敏	之	本	中	高
子	玲	上	治	樹	篠	正	明	雄	信	雄	貴	雄	貴	士	洋	一	人	典	人	保	直	人	悟

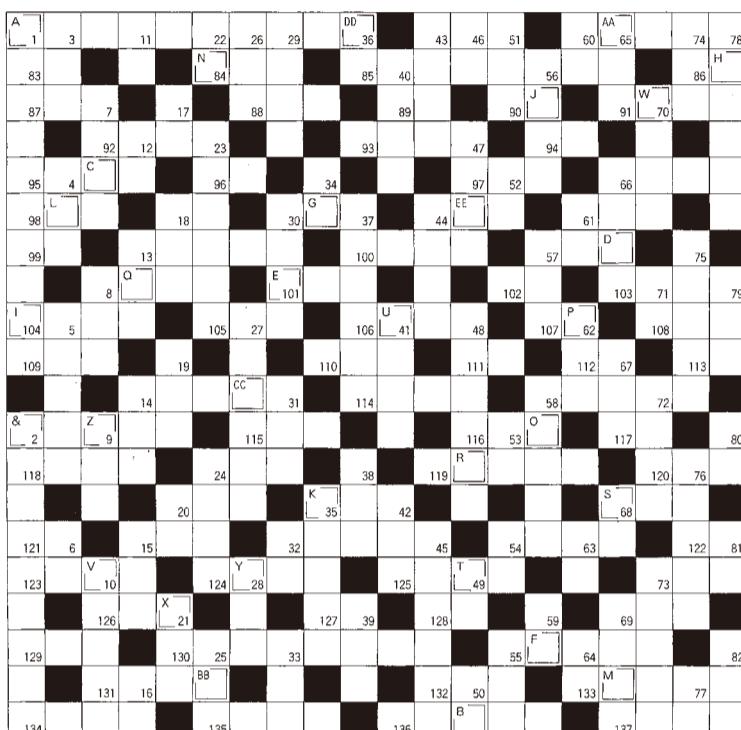
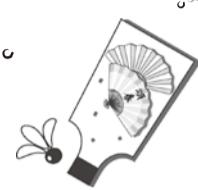
2012新春お年玉クイズ

2012年、龍年の幕開けです。お正月はのんびり過ごすのが一番ですが、一年の計はクイズにあります。ということで、正月早々ですが堅い頭を柔らかい頭にする頭の体操してみませんか？「クロスワードパズル」に挑戦してください。正解者の中から抽選で10の方に豪華？「お年玉」をプレゼントします。どしどし応募してください。お年玉の内容は当選発表と一緒に発表します。

このお年玉クイズが解けた方は、支部名、コード番号、名前、機関紙に対するご意見ご要望等を記入の上、京交本部教宣部機関紙編集チームまでお送りください。

締め切りは1月25日（水）必着です。なお当選者の発表は次号以降の機関紙「京交」で！

1月25日締切
(本部着) です



■AからEEまでの文字をあてはめていくと、問題文ができあがります。その問題文の答えが、このクロスワードパズルの解答となります。

137 136 135	133 132 131	129 128 127 126 125	124 123 122	120 119	118 117 116 115	114 113 112 111 110	109 108 107	101	96 95 94 93 92 91 90 89 88 87 86 85
气体	海水	微生物	原動機	機械	物語	短歌	印刷	雨	D M まわり道すること
日本料理	赤く見える	増える	弱いのに	極めて大切	話文章	たたき込む	ための色	が暮れて	直接田畑に種をまくこと
ピストル	見える現象	いる	強く	大切なこと	が通れば道理	ハウス	た液体	日が暮れて	火をつけること
液体	蒸発してできる	こと	強いように	大切	が引つ込む	五七五	た	しばらく	籠地上
134	海水	が増える	機械	人が力を借り	ぐずぐず	の十七音	た	の間	胡瓜
133	海水	海水	原動機	人の力を借り	して	から成る	た	の間	洋風
132	海水	海水	・発動機	機械	していく	短歌	た	の間	籠ノン
131	海水	海水	弱いのに	機械	決断が遅いこと	が組み押しあう	た	の間	火をつけること
130	海水	海水	強く	大切なこと	が引つ込む	に肩を組み押しあう	た	の間	近く
129	海水	海水	大切なこと	大切	が通れば道理	に肩を組み押しあう	た	の間	かたわら
128	海水	海水	大切	大切	が引つ込む	に肩を組み押しあう	た	の間	雨が降った量
127	海水	海水	大切	大切	が引つ込む	に肩を組み押しあう	た	の間	降水量
126	海水	海水	大切	大切	が引つ込む	に肩を組み押しあう	た	の間	日が暮れて
125	海水	海水	大切	大切	が引つ込む	に肩を組み押しあう	た	の間	しばらく